

第59回

作業療法全国研修会

2017年

2/4 土・5 日

くまもと森都心プラザ

熊本県熊本市西区春日1丁目14-1

熊本駅前看護リハビリテーション学院

熊本県熊本市西区春日2丁目1-15

地域包括ケアシステムに向けての
作業療法の取り組み

写真: 熊本城と加藤清正像

*地震により被害を受けられました熊本県の皆様に、心より見舞い申し上げますとともに、
一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

▼公開講座

『介護および認知症予防を目的とした「生き活き体操・ご当地体操」の実践』
～熊本県作業療法士会の取り組み～

講師: 田中 圭吾 (熊本総合医療リハビリテーション学院)

▼協会指定講座1 (官公庁講演)

「地域に根差した作業療法士への期待
～地域包括ケアシステムの構築を目指して～」

講師: 小林 毅 (厚生労働省老健局高齢者支援課)

▼協会指定講座2 (会長講演)

「地域包括ケアシステムに向けての作業療法の取り組み」

講師: 中村 春基 (日本作業療法士協会会長)

主 催: 一般社団法人 日本作業療法士協会

運営協力: 一般社団法人 熊本県作業療法士会

運営事務局: 株式会社日本旅行 国際旅行事業本部 ECP営業部 TEL:03-5402-6401 FAX:03-3437-3955

お問い合わせ: 日本作業療法士協会 教育部 FAX.03-5826-7872 E-mail.zenken2016@jaot.or.jp <http://www.jaot.or.jp/>

50th
設立50周年

第59回

作業療法全国研修会

*** 熊本会場プログラム ***

地域包括ケアシステムに向けての作業療法の取り組み

2月4日(土)

くまもと森都心プラザ
熊本駅前看護リハビリテーション学院

／9:45～(受付開始9:00～)・交流会19:00～

第1日目

第1 ホール

- 9:45～ 開会式
- 10:00～11:00 協会指定講座1
官公庁講演
「地域に根差した作業療法士への期待～地域包括ケアシステムの構築を目指して～」
小林 毅(厚生労働省老健局高齢者支援課)
- 11:10～12:10 シンポジウム
「作業療法の定義改定」
友利 幸之介(日本作業療法士協会 学術部)
澤田 辰徳(日本作業療法士協会 学術部)
東 登志夫(同会:日本作業療法士協会 学術部)
- 12:25～13:15 「診療報酬改定に関するセミナー」
梶原 幸信(日本作業療法士協会 制度対策部保険対策委員会)
- 13:30～14:30 「生活行為向上マネジメント事例報告の作成と登録の仕方」
田村 大(秋田労災病院)
- 14:45～15:45 「作業に焦点を当てた介入～ADL・IADLを中心に～」
澤田 辰徳(東京工科大学)
- 16:00～17:00 「自助具を使って生活行為の向上」
永田 稯(三重県身体障害者総合福祉センター)
- 17:15～18:15 「特別養護老人ホームでわたらしく生きることを支える作業療法」
野尻 明子(熊本保健科学大学)
- 19:00～ 交流会

第2 ホール

- 「自立支援に資する MTDLDP ～介護保険領域における実践～」
二木 理恵(介護老人保健施設 せんだんの丘)
- 「高齢者の活動と参加を高める福祉用具の活用と作業療法士の役割」
関谷 宏美(甲州リハビリテーション病院)
- 「地域でその人らしく生活するための作業療法的視点～閉じこもらない環境をつくる～」
数脇 健司(吉備国際大学)
- 「高齢者の ADL・IADL に対する作業療法」
佐藤 孝臣(株式会社ライフリー)

第3 ホール

- 「子どもが育つ・子どもを育むために大切なこと～発達障害領域における MTDLDP の実践から～」
田中 亮(うめだ・あけぼの学園)
- 「子どもの生活課題を成功に導くための作業療法」
濱本 孝弘(医療福祉センター 聖ヨゼフ園)
- 「学校における発達障害児への支援」
鴨下 賢一(静岡県立こども病院)
- 「脳性麻痺児の食事の評価と治療～地域での活動参加支援にむけて～」
伊藤 直子(かなえりハビリ訪問看護ステーション)

第4 ホール

- 「生活行為の自立を目指して～精神障害領域での MTDLDP の実践から～」
四本 伸成(藤元病院)
- 「その人らしい暮らしを目指して～作業療法の強みを生かした生活へのアプローチ～」
岡庭 隆門(静岡県立こころの医療センター)
- 「精神科デイケアから就労へ～居場所、訓練、医療の在り方～」
市田 忍(宇治おうばく病院)
- 「地域生活支援 環境へのアプローチ」
榎澤 直美(湘南医療大学)

※昼食(各自で用意ください)を取りながらのランチョンセミナーとなります。

2月5日(日)

くまもと森都心プラザ
熊本駅前看護リハビリテーション学院

／9:30～(開場時間9:00～)

第2日目

第1 ホール

- 9:30～10:30 協会指定講座2
協会長講演
「地域包括ケアシステムに向けての作業療法の取り組み」
中村 春基(日本作業療法士協会 会長)
- 10:45～11:45 「シーティングネットワークの構築と多職種連携」
土居 道康(南松山病院)
- 11:45～12:40 昼休み
- 12:40～13:40 「心と体を同時同等に重要視する作業療法」
矢谷 令子(第2代 日本作業療法士協会会長)
- 14:00～15:00 (公開講座)
「介護および認知症予防を目的とした“生き生き体操・ご当地体操”の実践～熊本県作業療法士会の取り組み～」
田中 圭吾(熊本総合医療リハビリテーション学院)
- 15:00～ 閉会式

第2 ホール

- 「認知症の人と家族に対する作業療法実践～役割と習慣に関する作業物語を通して～」
竹原 敦(湘南医療大学)
- 「心と体の重要性～意味のある作業を見つけるために～」
山田 孝(目白大学大学院)

第3 ホール

- 「作業療法実践におけるあそびの創出と展開」
黒澤 淳二(大阪発達総合療育センター)
- 「子どもの心と体を育てる作業療法」
岸本 光夫(重症児・者福祉医療施設 ソレイユ川崎)

第4 ホール

- 「精神障害領域における作業活動の意義と用い方」
稲毛 義憲(せんだんホスピタル)
- 「作業する身体が心や身体に与える作用と作業療法」
山根 寛(「ひとと作業・生活」研究会)

※手ぬぐい(タオル)を使用します。参加される方は、持参して頂きますよう、宜しくお願い致します。

※講座内容及び講師につきましては、調整させていただいている講座もございます。確定いたしましたら、全国研修会ホームページ、協会誌などで随時掲載させていただきます。

※主催者及び講師の都合により、講演日程、内容等を変更させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。